

庄内米の歌 詩・曲 梅津勘一

(Intro1) chorus slowly

鳥海にいだかれ 清流にはぐくまれ クロマツに励まされ・・・育て庄内米

(Intro2) Banjo → Guitar&Bass 108/min

1 種まきじいさん現れて 庄内の春が来る

菜の花縁取る水田に 鳥海の影が映る

春まだ冷たい風 揺れる小さな苗

しっかり根付いておくれ 育て庄内米

2 雨が上がれば星空に 蛙の歌がひびく

緑の海原きらめかせ 爽やかな風が吹く

夏の日差しを浴びて 育てすこやかに

台風なんかに負けず 花を咲かせておくれ

(間奏 8 小節)

3 稲穂が頭を垂れる頃 黄金に輝く平野

ほんのり赤く色づいて 微笑む鳥海山

秋晴れの空の下 総出で稲を刈る

大地の恵みに感謝 今年もありがとう

(間奏 8 小節)

鳥海にいだかれ 清流にはぐくまれ

クロマツに励まされ 育て庄内米

slowly Leadvocal only & Guitar with arpeggio

4 鳥海白く染まる頃 白鳥がやってくる

刈り入れ終わった水田に 白鳥が舞い降りる

a tempo 108/min

おいしいお米があるよ 仲間を連れておいで

すべての命をつなぐ 庄内の大地

鳥海にいだかれ 清流にはぐくまれ

クロマツに励まされ 育て庄内米

鳥海にいだかれ 清流にはぐくまれ

クロマツに励まされ・・・育て庄内米